

「新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急要請」を八戸市へ提出する

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現在、経済活動の停滞が急激かつ広範囲に生じていて、経済、社会、雇用に深刻な影響を及ぼしております。連合本部は働く者・生活者の立場から、政府・各政党に対し緊急要請を実施し、小中高校などの臨時休校に伴う各種対応、およびサプライチェーン全体の維持・確保などを求めてきました。今回の新型コロナウイルス感染症関連の影響は、リーマンショック以上とも指摘され、各地方経済への影響に対し、状況の的確な把握と国の対策の早急・的確な運用に向け、連合青森三八地協でも、八戸市に対し、働く者や生活者の立場から、雇用・生活の安心・安定の確保に向けた8項目について、緊急対策要請を4月10日(金)に提出いたしました。様々な環境の中で大変なことが多いですが、この難局を何とか乗り越えて一日でも早く終息できるように共に頑張りましょう！

【緊急要請項目】

1. 雇用維持の支援

雇用調整助成金や労働保険料納付猶予措置を含む各種助成金の活用を行わないまま、解雇が行われることが無いよう、利用に向けて事業者等へ制度の周知を図ること。

2. 需要急減の影響を受けた産業を中心とした

支援事態の収束を見据えつつ、旅行、宿泊、交通、飲食等の、外出やイベント自粛で影響を大きく受けた産業を中心とした消費喚起策を展望すること。



連合青森組織内議員、山名議員と高橋議員と共に総合政策部中村部長へ提出いたしました。

【前ページに続く】

3. 雇止め・内定取り消しの防止

雇止めや内定取り消し（中途採用者・転職者含む）が安易に行われることのないよう、不当な雇止めや内定取り決しは無効となることなどを、企業はもとより労働者や学生・学校へも周知すること。

4. 失職者等に対する支援の強化

国が特例的に財政拠出する、国民健康保険における傷病手当金の支給実施に向けて、必要な条例や規約制定の手続きを行うこと。無保険者による感染拡大を防ぐための国民健康保険料（税）減額特例措置を前提とした円滑な保険適用を進めること。

5. 安全衛生対策の強化

暮らしを支えるインフラ事業で働く労働者の感染防止および事業場での蔓延防止の観点から、マスクや消毒薬などの優先購入や非常時のバックアップ体制に対する支援を強化すること。

6. 感染拡大防止対策の強化

新型コロナウイルス感染症の疑似症患者の一般外来と帰国者・接触者外来への確実・円滑な連携を行うこと。医療機関の診療継続のための衛生資材（マスク、防護服・消毒薬等）の確実な供給を行うこと。

7. 高齢者・生活困窮者などに対する相談支援の周知

家族や地域の支援が得られにくい高齢者や生活困窮者に対する相談支援について、対応・周知を徹底すること。

8. 感染症拡大に伴う正しい情報の発信

新型コロナウイルスに感染した、あるいは感染が疑われる市民に対するハラスメントや嫌がらせが起きないように、また、誤った情報が拡散されないよう、正しい情報の発信や対応に向けて指導力を発揮すること。

【第91回メーデー祭典について】

メーデー開催から100年という節目の年ではありますが、組合の健康と安全を守ることが大前提と考え、今年のメーデーは県・各地協・各地区協とも開催を中止となりました。ここでは、メーデーの由来・歴史を記載いたします。

メーデーは、英語で書くと“May Day”。古くからヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされ祝日とされてきましたが、始まりは1886年の5月1日、アメリカのシカゴで、1日12～14時間勤務が当たり前だった労働環境の改善を求めて、労働者がゼネラルストライキ（全国的な規模で行われる労働争議）を起こし、8時間労働の実現を要求したことに由来します。以降、労働者たちが集まり、権利を主張する日として、ヨーロッパをはじめ各地に広がったのがメーデーです。

今では5月1日を「労働者の祭典」として祝日とする国も多く、この日は世界中で労働者たちのイベントや、デモ行進などが行われています。日本も例外ではなく、連合では毎年この時期に、東京での中央大会に加え、各地でも地方大会が開かれています。日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。「労働者の団結と主張の場」から「働くすべての仲間の祭典」へメーデーの位置づけは、時代の流れとともに変化してきています。

「8時間は労働に、8時間は休息に、そして8時間は我々の自由に！」の権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしているのです。